

平成20年9月24日

各位

会社名
株式会社テン・アローズ
代表者名
代表執行役社長 林 勝哉

(コード番号 9885 大証第二部)
問合せ先 IR担当執行役 小田 義高
TEL (078) 792-7431

(訂正)「当社株式に対する公開買付けに関する賛同意見表明のお知らせ」の訂正に関するお知らせ

当社が平成20年9月19日付で公表した「当社株式に対する公開買付けに関する賛同意見表明のお知らせ」について、一部訂正がありましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 公開買付者の概要
(1) サザンイーグル

【1ページの表より】

(訂正前)

(平成20年9月19日現在)

(1) 商号	有限会社サザンイーグル	
(2) 主な事業内容	当社株式その他の資産を保有すること及び本公開買付けにより当社の株式を取得し、保有することを主たる事業の内容としています。	
(3) 設立年月日	昭和63年12月21日	
(4) 本店所在地	兵庫県西宮市鷺林寺南町6番6号	
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役 古庄 秀樹	
(6) 資本金の額	25,102,000円	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社Tomorrow 100%	
(8) 公開買付者と当社の関係等	資本関係	サザンイーグルは、当社の発行済株式総数の約18.08%(3,802,432株)を所有しております。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

	関連当事者への該当状況	当社の主要株主約18.08%（3,802,432株）であります。
--	-------------	----------------------------------

(訂正後)

(平成20年9月19日現在)

(1) 商号	有限会社サザンイーグル	
(2) 主な事業内容	当社株式その他の資産を保有すること及び本公開買付けにより当社の株式を取得し、保有することを主たる事業の内容としています。	
(3) 設立年月日	昭和63年12月21日	
(4) 本店所在地	兵庫県西宮市鷲林寺南町6番6号	
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役 古庄 秀樹	
(6) 資本金の額	25,102,000円	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社Tomorrow 100%	
(8) 公開買付者と当社の関係等	資本関係	サザンイーグルは、当社の発行済株式総数の約18.08%(3,802,432株)を所有しております。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	当社の主要株主であります。 (持株比率：約18.08% (3,802,432株))。

2. 本公開買付けに関する意見の内容、根拠及び理由

(2) 本公開買付けに関する意見の根拠及び理由

① 本公開買付けの概要

【3ページの下から15行目より】

(訂正前)

本公開買付けに先立ち、公開買付者らの発行済株式の100%を実質的に保有するTomorrow、Tomorrowの株主でありMSPEAが運用助言を行う投資ファンドの傘下でベルギー法に基づき設立された会社であるMSPE Tanya Holdings BVBA（以下「MSPETH」といいます。）、ハヤテインベストメント株式会社（以下「ハヤテ」といいます。）が運用助言を行うファンドであるK&H L.P.（ジェネラルパートナー：Bianco Capital Ltd.）（以下「ハヤテ・ビークル」といいます。）及び創業家一族は、本取引の諸条件に関して、マネジメント・バイアウト基本契約書（以下「MBO基本契約」といいます。）を締結しております。

(後略)

(訂正後)

本公開買付けに先立ち、公開買付者らの発行済株式の100%を実質的に保有するTomorrow、Tomorrowの株主でありMSPEAがファイナンシャル・アドバイザー業務を提供する投資ファンドの傘下でベルギー法に基づき設立された会社であるMSPE Tanya Holdings BVBA（以下「MSPETH」といいます。）、ハヤテインベストメント株式会社（以下「ハヤテ」といいます。）が運用助言を行うファンドであるK&H L.P.（ジェネラルパートナー：Bianco Capital Ltd.）（以下「ハヤテ・ビークル」といいます。）及び創業家一族は、本取引の諸条件に関して、マネジメントバイアウト基本契約書（以下「MBO基本契約」といいます。）を締結しております。

(後略)

② 当該公開買付けに賛同することを決定した根拠

【5ページの下から5行目より】

(訂正前)

なお、当社は、平成20年9月19日の取締役会において、本公開買付けが成立した場合には、平成21年3月31日の最終の株主名簿に記載若しくは記録された株主又は登録株式質権者に対する剰余金の配当にかかる議案を、株主総会に上呈しないことを決議しています。

(後略)

(訂正後)

なお、当社は、平成20年9月19日の取締役会において、本公開買付けが成立した場合には、平成21年3月31日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主様に対する剰余金の配当にかかる議案を、株主総会に上呈しないことを決議しています。

(後略)

(3) 買付け等の価格の評価の公正性を担保するための措置及び利益相反を回避するための措置

② 独立した第三者算定機関からの算定書を取得

【6ページの下から19行目より】

(訂正前)

I. 市場株価法

当社の評価基準日を、平成20年9月12日として、過去3ヶ月間の終値の最小値と最大値を採用し、一株当たり株式価値を498円～600円と算定しました。

(後略)

(訂正後)

I. 市場株価法

当社の評価基準日を、平成20年9月16日として、過去3ヶ月間の終値の最小値と最大値を採用し、一株当たり株式価値を498円～600円と算定しました。

(後略)

【7ページの下から14行目より】

(訂正前)

Ⅲ. 株価倍率法

KPMG FASは、当社と評価対象企業と事業内容、財政状態、収益状況等が類似している上場類似企業を特定することが可能であると考え、株式市価法と同様に株式市場の客観性を評価に反映することができる株価倍率法に基づく評価を実施しました。

(後略)

(訂正後)

Ⅲ. 株価倍率法

KPMG FASは、当社と事業内容、財政状態、収益状況等が類似している上場類似企業を特定することが可能であると考え、株式市価法と同様に株式市場の客観性を評価に反映することができる株価倍率法に基づく評価を実施しました。

(後略)

(5) 上場廃止となる見込み及びその事由

【10ページの下から13行目より】

(訂正前)

なお、当社は、平成20年9月19日開催の取締役会において、本公開買付けの成立を条件として、平成21年3月31日の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主様に対する期末配当を実施しないことを決議しております。

(訂正後)

なお、当社は、平成20年9月19日開催の取締役会において、本公開買付けの成立を条件として、平成21年3月31日の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主様に対する期末配当を実施しないことを決議いたしました。また、本公開買付けが成立した場合には、株主優待制度についても、併せて廃止することを決議しております。

以上